

新穂 (佐渡市)



朱鷺の目線でもちあるさ

栄枯盛衰の歴史から未来を覗く

定員 30名
定員になり次第締め切ります。

シリーズ第5弾!



9月29日(土) (受付開始 13:40~) 小雨決行!
14:00~17:00

佐渡ヶ島とトキの関係を考えて、まちづくりの歴史が見えてきます。トキにとって佐渡はどんな場所なのか?一度は絶滅したトキが、どうして野生復帰できたのか?人間にとってトキはどんな存在なのか?謎を解き明かしながら歩けば、まちの未来も見えてくる!?

- 集合場所: 新穂歴史民俗資料館 (佐渡市新穂瓜生屋 49)
- 解散場所: 国見荘 (佐渡市新穂正明寺)
- コース: 新穂歴史民俗資料館→青木城跡→フルーツ & カフェさいとう→殿様杉→石動神社→第一回トキ放鳥の地→山下清記念碑(国見荘)

参加費: 2,000円 資料代、ガイド料、入館料、保険料ほか 現地集合、現地解散

■解散後は新穂商店街にて懇親会を行います(会費別途)。また当日宿泊される方には、宿のご紹介と共にオプションとして翌30日に朱鷺関連施設をご案内します。希望される方はどちらもお申込み時にお知らせください。

- 現地案内: 後藤一安さん (あるかんか佐渡しま歩きガイドブック編纂者)
- 協力: 新穂歴史民俗資料館
- 企画・コーディネート: 金子洋二 (NPO 法人まちづくり学校理事)

お申込・お問い合わせは、下記までご連絡下さい。

申込み受付開始: 9月11日(火)

申込締め切り日: 9月26日(水)



特定非営利活動法人 まちづくり学校

〒950-2002 新潟市西区青山 5-8-22
TEL (025) 201-9320 FAX (025) 201-9321
E-mail: info@machikou.com
URL: http://www.machikou.com/

歩いて探そう、まちの魅力!

ブラニイガタ 2018
次の予告!

10月14日(日)

交通ネットワークが支えた金属工業のまちを巡る(三条市-ノ木戸界隈)
~機能で読み解くまちの姿~

10月21日(日)

越後の良港・荒川湊で北前船の遺産を探訪(胎内市桃崎浜)
~往時を語る地形と海運商家の暮らしにふれる~

この後もブラニイガタ 2018 はどんどん、続きます。ご期待下さい。